

## ○はこねうつぎハ箱根山ニ産セヌ

牧野富太郎

はこねうつぎハ相州ノ箱根山ニ産スルト謂フコトカラノ名デアル故ニ箱根山ニハはこねうつぎガナケレバナラヌ等デアル誰レモ彼レモソウ思フテ思ルカラはこねうつぎノ記事中心ニハ何時モ箱根山ガ出テ居ルソコデ六カシキ書物ハ抜キニシテ先ヅ取敢ヘズ手近カニ在ル「言海」ヲ取テ之ヲ繙イテ見レバ忽チ左ノ記事ガ眼ニ映ズル

はこねうつぎ 箱根空木 空木<sup>ウツキ</sup>ノ一種、相州箱根山ニ多シ、土人、食料ニ當ツト云、高サ丈許、葉ニ皺アリ、夏ノ初メ、蓋狀ノ單瓣花ヲ開ク、白キ、赤キ、雜リ簇ル。略シテ、ウツギ。錦帶花

此「言海」ノ記文ハ多分何カ他ノ書ヲ參考シテ書イタモノデアロウガ兎モ角モはこねうつぎハ此ノ如ク箱根山ニ産スルモノト誰レモ思フテ居ル然ルニソレガトシテモナキ間違デアツテ吾人ノ今日ニ稱スルはこねうつぎ即チ *Diervilla coraeensis* DC. (一名 *D. grandiflora* Sieb. et Zucc.) ハ箱根山ニハ産シナイ

然レバ箱根山ニハ此ノ種類ノモノガ一切何ニモ産セヌカト言フト決シテソウデハナクテはこねうつぎニ似タ同屬ノ別ノ種類ガ夥シク産スル六月頃ニ同山ニ登ルト其處ニモ此處ニモ盛ンニ其花ガ咲イテ居ル花ハ始メ生白イガ後ニハ紅紫色トナツテ枝上ニ紫白ノ花ガ雜ハツテ咲イテ居ルコトガはこねうつぎノ花ト同ジイタ、其花色ハはこねうつぎノ様ニ鮮カデハナイ吾人ハ此品ヲにしきうつぎト稱スルソレハ花ガ二色ニ咲クカラデアル即チ箱根山ニハ此にしきうつぎガアツテ前述ノ如クはこねうつぎガナイにしきうつぎハ其學名ヲ *Diervilla floribunda* Sieb. et Zucc. var. *versicolor* Makino. ト稱スル此品ハ分布ノ頗ル廣キ種デ野州ノ日光山ナドニアアルカト思ヘバ

又西ハ遠ク九州ノ果テニマデモ産スル

にしきうつぎノ花色ガ白キヨリ紅紫ニ變スルコトハはこねうつぎト同ジデアアルガ然シにしきうつぎノ花體ハは

はこねうつぎハ箱根山ニ産セヌ

ひのきばやどりぎノ種子散布ノ奇象

こねうつぎノ花ヨリハ瘦セ長クテ下方ニ漸々ニ狹窄シテ居ルガはこねうつぎノ花ハ豐大デ其下部ガ急ニ狹窄シテ居ル又はこねうつぎノ葉ニハ通常毛ガ極メテ少ナク殆ンド無イ様ニ見ユルガにしうつぎノ葉ニハ葉裏ノ中脈並ニ支脈上ニ可ナリ毛ガアル然シ其毛ガ同屬中ノたにしうつぎ即チ *Diervilla japonica* DC. ノ様ニ軟クテ白クナイ

世間デ云フはこねうつぎハ前述ノ通り箱根山ニハ産シナイガ然シ上ニモ言ツタ通り其花色ガ白ヨリ紫ニ變ズルカラ矢張同様ニ變色シテ箱根山ニ多キにしうつぎヲ世人ガ輕卒ニモ同種ノモノト思ヒテ扱コソ今日謂フトコロノはこねうつぎヲソノ様ナ名デ呼ビ做シタモノデアロウト思フ

上ニ詳述シタ通り今日吾人ノ稱スルはこねうつぎハ決シテ箱根山ニ産セヌカラ「言海」ナドノ記事ノ様ニはこねうつぎハ「相州箱根山ニ多シ」ナド、書イテハ惡ルイ、コレハ丁度さうしまつゝじガ霧島山ニ産セズ又うんぜんつゝじガ温泉岳ニ産セヌト同ジコトデアル

私ハ書物ノ記事ニ拘泥セズニ實地ニ就テ探究シタカラ上ノ如キ新事實ヲ得タノデアアル書物ニハ随分誤リノアルモノデアアルカラ悉ク書物ヲ信ジタナラバ忽チ澤山ノ誤謬ヲ收穫スル

## ○ひのきばやどりぎノ種子散布ノ奇象

牧 野 富 太 郎

ひのきばやどりぎ(*Pseudixus japonicum* Hav. 一名 *Viscum japonicum* Thunb.)ノ果實ハ其小ナルコト恰モ粟粒ノ如ク或ハ疎ニ或ハ密ニ點々トシテ其莖節ニ著キ熟シテ黃色若クハ柑黃色ヲ呈シ所謂漿果ヲナシテ果内ニ汁多ク其中央ニ一小種子ヲ藏スルコト恰モ普通ノやどりぎノ果實ニ於ケルガ如ク然リ、而シテ本種ノ果實ノ種子ヲ放出スルノ狀ハ頗ル一顧ニ値スベキコト先ニ偶々東京帝室博物館天產部在勤ノ根本亮爾君ニヨリテ見出セラレ